

TOMIFA REPORT

トミファ2025活動報告書

2025

TOYAMA

17+5COMPANY



ものづくり最高、さあ行こう。

発行 トミファ富山オープンファクトリー実行委員会

富山にはたくさんのユニークな工場があります。ふだんは見ることのできない工場内を見たり触れたり、子どもから大人まで楽しみながら学べるオープンファクトリー「トミファ」。県内ものづくり企業が発起人となり、協力企業、金融機関、行政、県内大学など様々な機関のご協力のもと2025年夏に初開催しました。初開催ながら3日間の総来場者数900名を超え、県内ものづくり企業が一体となってものづくりの魅力を広く発信することができました。本書は、トミファ2025の発足から開催までの活動を記載しています。



富山にはたくさんのユニークな工場があります。
ふだんは見ることのできない工場内を見たり触れたり、
子どもから大人まで楽しみながら学べるこの工場へ！
最高のものづくりに出会うトミファ、さあ行こう。

OMADA



0 1 __ はじめに

- (1) 地域一体型オープンファクトリーとは
- (2) 地域とものづくり業界の現状と課題

0 2 __ トミファ

- (1) トミファの趣旨
- (2) 実行委員会
- (3) トミファのデザイン
- (4) トミファ参加企業

0 3 __ トミファ2025活動内容

- (1) 年間活動表
- (2) 参加企業募集説明会
- (3) トミファ勉強会
- (4) 大学連携 __ 富山県立大学
- (5) 大学連携 __ 富山大学
- (6) 連携 __ 中部経済産業局
- (7) トミファ __ 工場見学
- (8) トミファ __ 合同イベント
- (9) トミファのPR

0 4 __ トミファの声

- (1) 来場者様へのアンケート
- (2) 参加企業様へのアンケート
- (3) 富山県立大学生様へのアンケート
- (4) 協力企業様からの声
- (5) 協力金融機関様からの声
- (6) 大学関係者様からの声





地域一体型オープンファクトリーとは、ものづくりに関わる中小企業や工芸品産地など、一定の産業集積がみられる地域を中心に、企業単独ではなく、地域内の企業等が面として集まり、生産現場を外部に公開したり、来場者にもものづくりを体験してもらう取組を示す。

参照 経済産業省近畿経済産業局

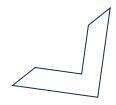
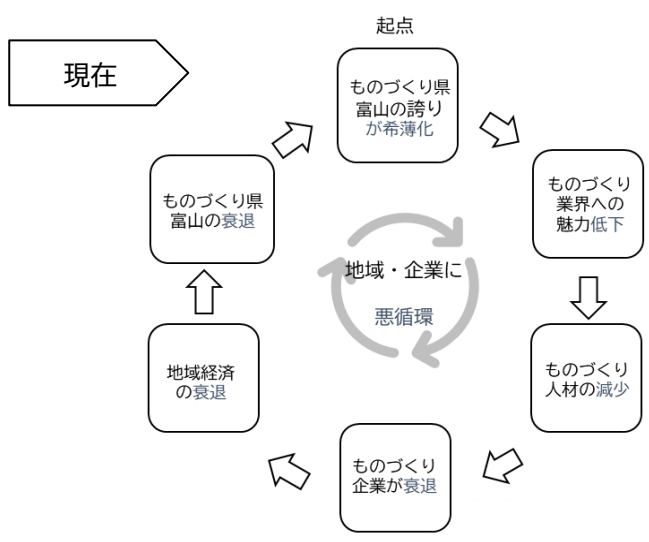
OPENFACTORY REPORT 2.0



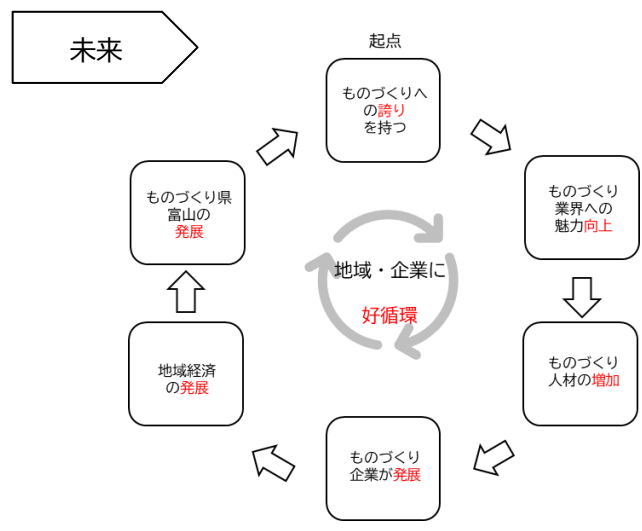
全国屈指のものづくり県

富山県は就業者の4人に1人が製造業に従事し、製造業の生み出す付加価値額は県内全体の3分の1を占めています。富山県は、高い技術力と魅力ある製品を持つ、国内屈指の「ものづくり県」と言えます。しかしながら、そのものづくりを支える地域にあるものづくり企業が「何を作っているのか」といったものづくりのリアルを知っている人は少ないのではないのでしょうか。また、少子高齢化や新たな産業の台頭により、ものづくり人材は減少しており、多くの働き手不足に悩まされています。

未来の好サイクル



ものづくりのチカラで



地域社会 の 発展

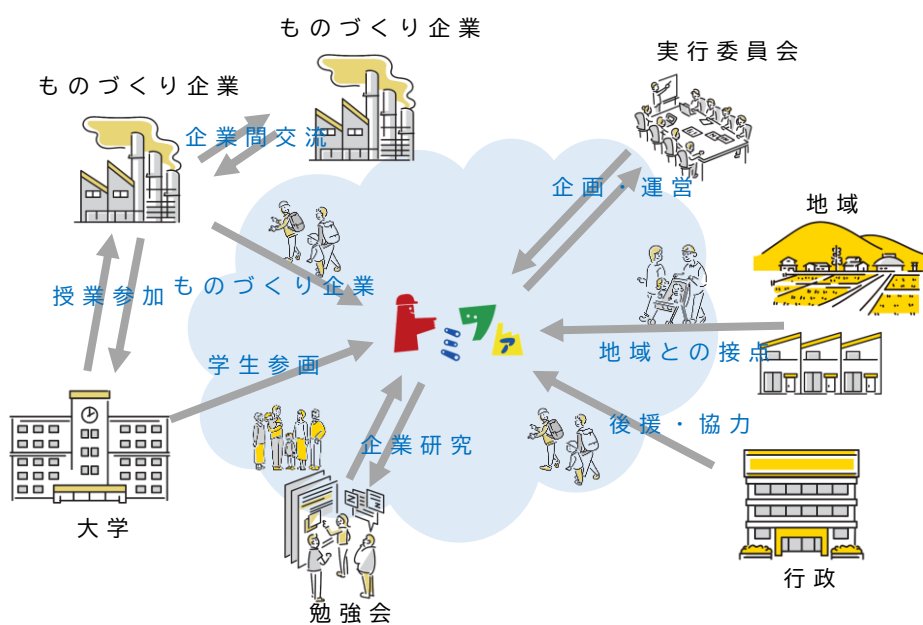
ものづくり県のPR
ブランディング
地域経済の活性
次世代人材の発掘

ものづくり企業 の 発展

情報発信・PR
自社へのファン
採用促進
エンゲージメント向上

トミファは、地域社会とものづくり企業がともに成長していくことを軸に活動しています。地域に根差した企業の技術や魅力を広く発信することで、若者や住民にものづくりへの関心を高めてもらい、地域経済の活性化につなげています。同時に、企業同士の連携や人材育成の機会を生み出すことで、ものづくり企業自身の持続的な発展も目指しています。この両輪を回すことで、地域と企業が互いに支え合い、シナジーを生み出す存在を目指します。

トミファのつながり



トミファは、地域、大学、住民、企業、行政など多様な主体が協力し、ものづくりを発信するプラットフォームを目指しています。世代や立場を超えて交流できる場をつくることで、子どもたちにはものづくりの魅力や夢を届け、企業や大学には新たな人材や発想との出会いを生み出します。行政や地域にとっても産業活性化や人材育成の契機となり、富山のものづくりを次世代へつなぐ活動として成長していきたいと考えています。

大切にしたい思い

リアルな ものづくりを発信

ものづくりの現場を
五感で体験してもら
い、自分たちの声で
リアルなるものづく
り発信する

ものづくり から地域貢献へ

私たちの自慢のものづ
くりを発信することで
ものづくり企業が地域
を盛り上げる。

みんなで 盛り上げる

1社ではできないこと
をみんなが協力して行
い、点ではなく面とな
り盛り上げる。



トミファの効果

会社にとって



1社ではできない効果的な
工場見学企画を人材育成に
他社との横のつながりができる
学生の意見を取り入れられる
人材採用の足掛かりに
工場がきれいになる



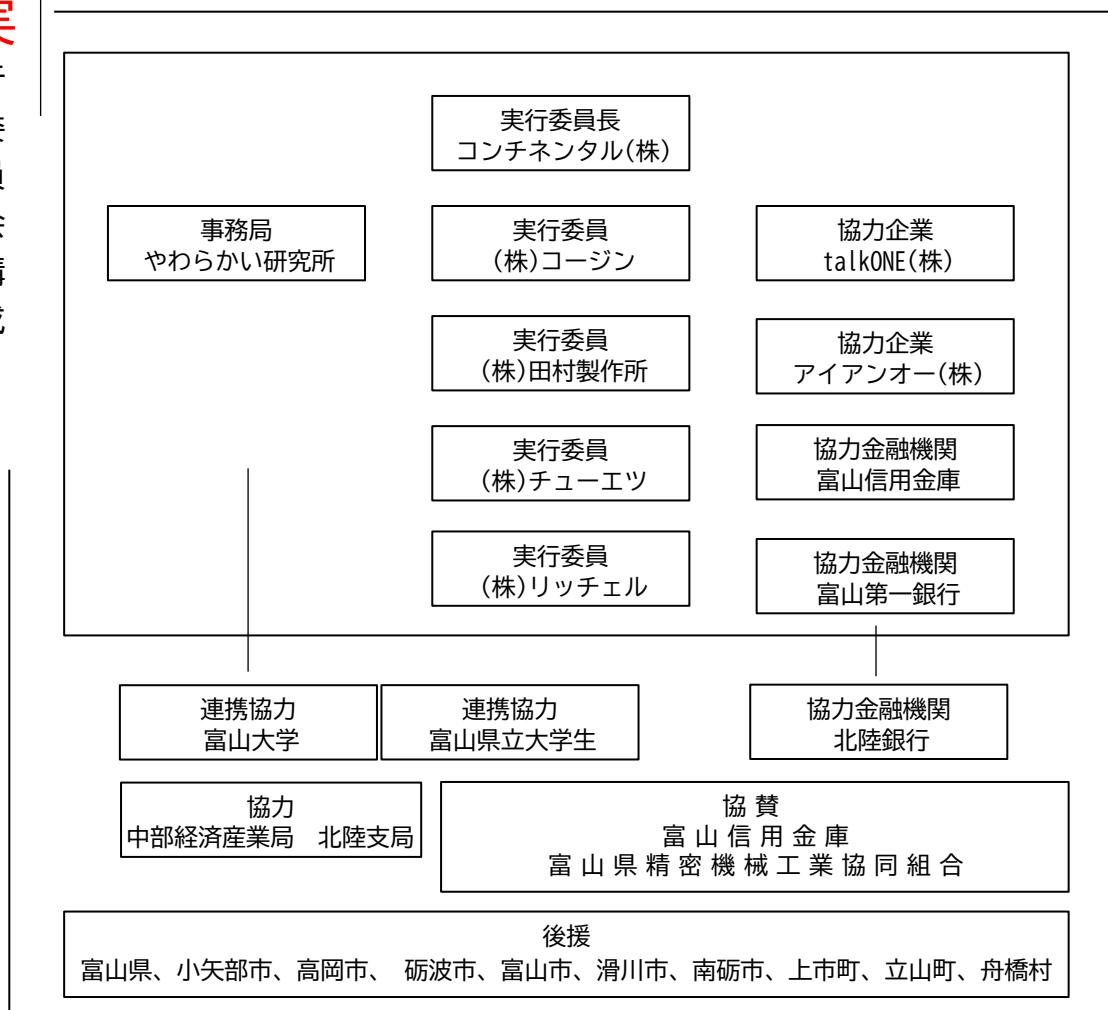
従業員にとって



ものづくりを誇りに思える
会社への想いが強くなる
自分の仕事が好きになる
普段関わることの無い人と関われる
会社説明ができるようになる
家族に会社を見せられる



実行委員会構成



ものづくり企業が主役の委員会
「トミファ富山オープンファクトリー実行委員会」は、ものづくり企業をはじめ、金融機関やデザイン関係者、企画パートナー企業などが集まり、イベントの企画と運営を担っています。実行委員会は7ヶ月に一度のペースで開催されており、メンバーが対等な立場で意見を出し合いながら、イベントの方向性や具体的な内容を一緒に練り上げています。「地域を元気にしたい」「モノづくりの魅力をもっと多くの人に伝えたい」—そんな想いを持った仲間たちが力を合わせ、イベントの実現に向けて取り組んでいます。



デザイン

ロゴマーク



さまざまな出会いと発見のある賑わい感をコンセプトにしたデザイン。笑顔、工場、プロダクト、パーツなどいろいろなモチーフを詰め込んだタイポグラフィは、子どもから大人までだれもが楽しめるイベントをイメージするロゴです。一文字一文字が独立したデザインで、縦組み、横組みはもちろん、バラバラにしても展開できる自由度の高いデザイン案。ロゴはあえてカラフルにして、音階のような楽しさを表現しています。トは情熱の赤、ミは知性の青、フは環境の緑、アは歓声の黄色。

ホームページ

Day1 7.31 Thu

No.	参加企業名	人数	予約	場所	9時	10	11	12	13	14	15	16時
1	(株)青木工業所	5	必要	(株)青木工業所 富山県下丸太町2-10								
2	(株)北日本新聞社	20	必要	北日本新聞社富山支店・印刷部 富山市神倉町番町5-7								
3	ケーズメタル(株)	5	必要	ケーズメタル(株)本社 富山県石川市三ツ木								
4	(株)コージ	5	必要	コージ本社 石川市上野町5-15								
5	(株)興和電機システム	10	必要	(株)興和電機システム 富山県石川市2-2								
6	コンチンタル(株)	10	必要	コンチンタル本社 富山県金沢市7-1番地								
7	タカノメイトン(株)	10	必要	タカノメイトン本社 富山県石川市2-3								
8	立山科学グループ	10	必要	立山科学本部工場 富山県下巻1番地								
9	(株)田村製作所	-	-	-								

7.31 Thu — 8.2 Sat
参加企業17社の各工場

8.3 Sun
10:00-12:00
13:00-16:00
TOYAMAキラビル 9F

あれもこれも、工場で生まれる。

※注意事項を確認し、参加企業の中から好きな工場・スケジュールからお好きな日時を選んでご来場ください。
2025年度ご参加の予約受付は終了いたしました。誠にありがとうございました。



株式会社青木工業所



株式会社北日本新聞社



ケーズメタル株式会社



株式会社コージ



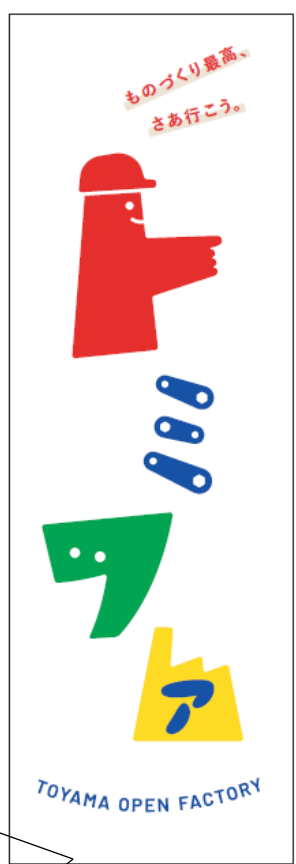
チラシ



Ｔシャツ



フラッグ



缶バッジ



青木工業所

株式会社青木工業所
Aoki Kogyosho, Ltd

「<つくる>を創り出す」会社です。
工場などで人の代わりに仕事をしてくれる自
動化機械を設計・製作しています。
世界中で弊社が作った機械が活躍しています。

住所 富山県富山市下大久保2820
電話番号 076-461-7174
URL <http://www.aoki-kogyosho.com>

参加してみて

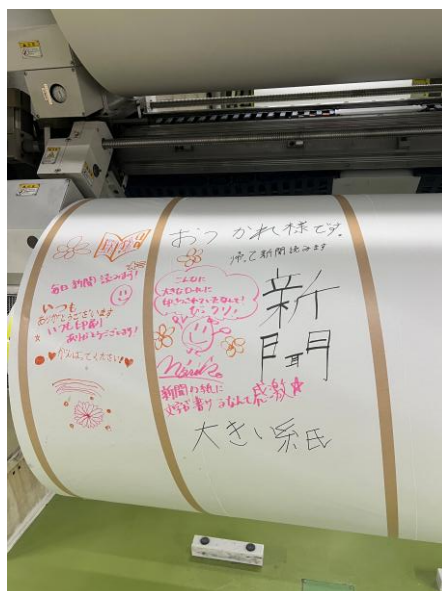
今回子供たちなどを受け入れての工場見学を初めて経験しましたが、弊社の仕事内容をどう伝えればわかりやすいのか、大変悩みました。弊社は機械装置メーカーなので最終的にはトミファの為に機械を作り、それを操作してもらうことにしました。操作してくれた子供たちは（大人も同様）大変喜んで頂き、また「近くにこんな会社があったんだ」との声も頂きました。今後もトミファを通じて弊社のみならず、モノづくりに興味を持ってもらえる人を増やしていきたいです。

北日本新聞社

株式会社北日本新聞社
Kitanippon Shimbun, Ltd

北日本新聞社は1884（明治17）年創刊の「中越新聞」を源流とし、140年以上にわたって富山県民の皆さんとともに歩んできました。県内随一の取材・販売網を有し、朝刊の世帯普及率は県内トップを維持しています。2025年元日には、誰もが暮らしやすい地域づくりへの貢献を誓う「北日本新聞社DEI宣言」を公表しました。

開催場所 富山市婦中町島本郷10-7
電話番号 076-445-3300
URL <https://webun.jp/>



参加してみて

当社の印刷工場内での見学を実施しました。普段は一般観覧の方々には開放していない印刷の現場を見せることは当社としてもチャレンジでした。社内を見せることで、風通しの良い職場であろうと意識できることが、副産物としてあるかなと感じました。



ケーズメタル株式会社
K's METAL, Ltd

ケーズメタルは「Challenge to Change 変わり続ける、挑戦」をキャッチフレーズに、薄い鉄板やステンレス鋼板を切断・折り曲げ・溶接を行い、工作機械の外装カバーの他、時にはディスプレイやモニュメントなどの美術装飾品と、お客様の要望されるものを幅広く製作しています。

住所 高岡市ICパーク3番地
電話番号 0766-30-6207
URL <https://ks-metal.co.jp/>

参加してみよう

当初は弊社の中で具体的な事が何も決まっていなかった中で参加の意思表示を行ったため、申込人数が増加するにつけて不安も大きくなっていきました。然しながら当日に、笑顔で元気に「楽しかったよ」と挨拶して帰っていく子供達の姿を見ると、それまでの準備に要した苦労なども吹き飛び、反対に会社内の関わった者全てが感動を味わうことができました。来年は企画準備をしっかり行い、グレードアップされたケーズメタルでトミファに臨みたいと今から皆で盛り上がっています。



株式会社コージン
Kojin, Ltd



当社はプラスチックと金属をくっつける「インサート成形」という技術をつかって「車」「電化製品」「ロボット」などの部品を作っています。コージンで作られた製品は世界中に広がり、たくさんの人の役にたっています。

住所 中新川郡上市町森尻5
電話番号 076-473-3251
URL <https://www.kojin.co.jp/>

参加してみよう

予想を超えるたくさんの来場者があり、多くの子供たちの笑顔に触れることができました。自社の魅力を伝える事が出来たうれしさもありますが、それ以上に自社の社員の手によって企画・運営・案内・準備まですべてを整え、安全に終えることができた事は各々にとって大きな糧となったと思っています。ありがとうございました。





株式会社興和電機システム
Kouwadenki System. Ltd

(株)興和電機システムは、さまざまな機械や設備を動かす為の制御盤という電気製品を、世界のあらゆるところに納めている会社です。

住所 富山市町村12-2
電話番号 076-492-0505
URL <https://www.kds-t.co.jp/>

参加してみ

弊社が関わっている業界、いわゆる電気の世界は、私たちが思っていた以上に子供も大人もとても興味を示す世界なんだと認識できました。今後は、積極的にPR活動に投資していく所存です。また、今回の活動で従業員から非常に有効なアイデアが数多く出て、それが参加者にもとても好評でしたので、従業員の自信にも繋がったはず



コンチネンタル株式会社
Continental. ltd

コンチネンタルは「やわらかい鉄工所。」鉄を切って、曲げて、くっつけて。月間4,000種類以上の製品をオーダーメイドでつくっています。

住所 富山市水橋沖172番地
電話番号 076-478-2324
URL <https://continental-ltd.com/>



参加してみ

初開催となったトミファには900名を超える来場があり、大きな反響を得ることができました。ものづくり企業や協力企業が一堂となって富山のものづくりの魅力を発信できたことは、大変意義深い取り組みだったと感じています。子どもたちの笑顔や「楽しかった」という声に触れ、参加者・運営者ともに温かい気持ちになり、本当にやって良かったなと感じます。¹⁷この経験を糧に、来年以降も継続し、さらに魅力あるイベントへと育てていきたいです。



挑む先に、未来は拓ける。



タカノギケン株式会社
Takagiken, Ltd

タカノギケンとは、スマートフォンやゲーム機、自動車などに使われている電子部品をつくらしている会社です。電子部品をつくり出す生産機械も自社技術で設計開発をしており、3000種類を超える精密電子部品を通して、世界の人々の便利で楽しい生活の創造に貢献しています。

住所 富山市八尾町石戸623
電話番号 076-455-2525
URL <https://www.takanogiken.co.jp/>



参加してみよう

弊社が関わっている業界、いわゆる電気の世界は、私たちが思っていた以上に子供も大人もとても興味を示す世界なんだと認識できました。今後は、積極的にPR活動に投資していく所存です。また、今回の活動で従業員から非常に有効なアイデアが数多く出て、それが参加者にもとても好評でしたので、従業員の自信にも繋がったはずですよ



TATEYAMA

立山科学グループ
Tateyama Kagaku GROUP

立山科学グループは、暮らしに役立つ「ものづくり」をしています。小さな電子部品から工場内の大きな機械、ソフトウェア開発まで、いろいろな技術を持っています。ものづくりのワクワクを胸に、グループで力を合わせて、新しいチャレンジをし続けている会社です。

開催場所 富山市下番14番地
電話番号 076-483-4012
URL <https://www.tateyama.jp/>



参加してみよう

トミファを通じて、多くのみなさまに会社をご覧いただき、理解いただけた貴重な機会となりました。今回の見学を機に、小中学生向けの見学プログラムを新たに確立することができ、今後の見学対応にあたり、多くを学ぶことができました。オープンファクトリーの取り組みを通じて、ものづくりに興味をもつ人材が少しでも増えていくことを期待しております。



株式会社 田村製作所

株式会社田村製作所
Tamura Seisakujiyo, Ltd

「お客様の利き手をつくり、支え手となる」が当社の理念です。人の手でできない仕事を当社のシリンドが担う。お客様の夢を叶えるため、高品質な「利き手」を作るだけでなく、お客様の思いに寄り添った提案をしたり、安全に使ってもらったりする「支え手」にもなる。その両方を備えるからこそ、お客様の夢をかなえらる企業になれると考えています。

住所 富山市一本木42
電話番号 076-451-3831
URL <https://www.tamura-mfg.co.jp/>



参加してみて

当社ではトミファのイベントが地域の方々とかふれあう初めての試みでした。地域の方々や子供たちに、当社の取り組みや製品をいかに面白く、そしてわかりやすく伝えるか大変悩みました。しかしながら当社社員や県立大学の学生の皆さんのたくさんのアイデアが実を結び、見学に来た方全員が「楽しかった!」と笑顔で帰っていかしました。その笑顔をもたらただけで本当にやってよかった!と心から思えます。この活動を継続し、ものづくりの楽しさを今後もお届けいたします!



株式会社チューエツ
Chuetsu, Ltd

チューエツは創業100年の印刷工場です。皆さんが目にする本やチラシはここで印刷しているかも!!
工場見学で自由研究のヒントが見つかるかも!!!

開催場所 砺波市三郎丸45
電話番号 076-495-1300
URL <https://chuetsu-web.jp/>

参加してみてください

弊社において他部署との垣根を越えて、コミュニケーションをはかれたことが一番よかったことでしょうか。また、外部のお客さまを迎えての工場見学は初開催で、対象年齢がお子さまという点で接し方、見せ方、時間配分など試行錯誤しましたが、¹最後は参加していただいた皆さんに「笑顔」になっていただい、とても充実し幸福な気持ちになりました。



株式会社鳥居セメント工業
Torii Sement. Ltd

鳥居セメントはカラフルなセメントタイル「テラゾ」を作る工場です。テラゾを専門で作り続けているのは日本でここだけ。
大きなものから小さなものまで日本中のデザイナーさんと一緒に特別なタイルを作っています。

住所 富山市町村122
電話番号 076-425-1538
URL <https://torii-cement.com/>



参加してみよう

どのような物を製作・体験してもらえばよいのか頭を悩ませながら進めました。子供または保護者の方が家でも使える物とを試し錯誤していくうちに新しい発見があったりと、とても楽しかったです。また、弊社を知って頂けるいい機会だったと感じています。



株式会社ハナガタ
Hanagata. Ltd



モノを包む「包装機械」をつくっている会社です。みなさんの周りにあるいろいろなモノをきれいに「包む」機械をつくることで、たくさんの人に「安心」「安全」、そして豊かな暮らしを届けています。

住所 富山市横内417

電話番号 076-425-1545
URL <https://www.hanagata.co.jp/>

参加してみよう

トミファを通じて地元の小学生、社員の家族にもものづくり現場を直接ご覧いただく貴重な機会となりました。ワークショップを通じて来場者の笑顔、喜びの声をいただき社員にとっては今後の活力になったものと感じています。我が社は引き続き「心の通ったものづくり」に取組んでいきます





フレンドリー・エレバテック株式会社
Friendly Elevatec. Ltd

家庭用・業務用・車いす用など、さまざまなシーンに対応する昇降機をつくるフレンドリー・エレバテック。設計からメンテナンスまで行う、「ものづくり富山」で唯一の昇降機メーカーです。

住所 富山市池多1602-13
電話番号 076-427-2111
URL <https://f-elevatec.jp/>

参加してみて

地域型オープンファクトリーに参加させていただき、ありがとうございました。今回のイベントを通して、社員間でのコミュニケーションの活性化や企業イメージの向上を実現することができました。そして何より、工場見学に参加した子どもたちが「楽しかった」と笑顔で帰って行く姿に、企業として大きなやりがいと喜びを感じました。今後も積極的に参加し、今回の経験を活かした魅力ある企業を目指していきます。



本田精密工業株式会社
HONDA TOOL. Ltd

国内外のあらゆるものづくり現場（自動車、航空機、農業機械、工作機械、造船、医療、半導体製造装置などの分野）で使用される特殊切削工具を製造しております。

開催場所 砺波市三郎丸45
電話番号 076-495-1300
URL <https://chuetsu-web.jp/>

参加してみて

トミファに参加させて頂いた事により、富山県民に当社の切削工具について広く周知頂いた点と、当社の従業員の間でも改めて富山県の企業であるという事を再認識が出来た点が良かったと思います。今後も富山県民に誇れる様な社会に必要なとされる企業を目指して務めていきたいと感じました。





株式会社山森製鎖
Yamamori.ltd

山森製鎖は「おもいあふれる世界をつくる」を目標に、金・プラチナ・シルバーなどの貴金属ジュエリー用チェーンを中心にジュエリー製品・部品の企画・開発・製造・販売（BtoB：国内有名ブランド・百貨店・卸など）をしています。

住所 富山市上赤江町1-3-63
電話番号 076-432-5907
URL <https://www.yamamori-group.co.jp/>

参加してみて

トミファで接した感動の瞬間。苦労と失敗を繰り返し、自分で組み立てた世界に一つだけのネックレス。それをつけた自分を初めて鏡で見た瞬間の幸せそうなあの笑顔。本当に素敵でした。この瞬間に立ち会えこと、我々の宝物です。今回トミファを通じて、モノづくりって夢があるなと社員一同改めて感じる事ができました。おかげさまで社内の一体感が強まりました。この感動を糧に、これからも山森製鎖は社員一丸となってホンモノづくりに邁進するぞ、という決意を新たにいたしました。



株式会社ユニゾーン
UNIZONE.ltd

ユニゾーンは、金属やプラスチック、ガラスの表面に金属の膜をつける「めっき」という加工をしています。見た目を綺麗にしたり、サビにくくしたりする表面処理の会社です。めっきの種類は50種類以上あります。大きな産業部品から小さな電子機器部品まで色々な製品にめっきをしています。

開催場所 富山市綾田町1丁目8番52号
電話番号 076-441-4421
URL <https://www.unizone.co.jp/>

参加してみて



初開催となったトミファを通じて、多くの来場者の皆さまに、“めっき”が身近な存在であることを実感していただける貴重な機会となりました。今回のイベントでは、さまざまな部署の若手社員が中心となって準備を進め、自社の魅力や強みを再発見する良いきっかけとなりました。また、社員一人ひとりのモチベーション向上にもつながったと感じております。今後も、ものづくりの魅力を広く発信し、トミファのさらなる発展に貢献できるよう、取り組んでまいります。



Richell

株式会社リッチェル
Richell, Ltd

プラスチックを軸に自社ブランド品の企画から設計・試作・生産までを一貫して行い、お客様のニーズをカタチにしているメーカーです。
取り扱い分野は幅広く、家庭用品、ペット用品、ベビー用品、園芸用品、介護用品など人の生活に密着した製品を展開しています。

住所 富山市水橋桜木136
電話番号 076-478-2155
URL <https://www.richell.co.jp/>

参加してみて

トミファを通じて、ものづくりの楽しさや魅力を伝える、素晴らしい機会となりました。私たちにとっても、子どもたちの笑顔や楽しそうな様子に触れることで、大きな励みとなりました。今回の参加を通じて、「こうすればもっと良くなる!」という課題も明確になりましたので、次回はさらに楽しんでいただけるプログラムをご用意して、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

以上 17社



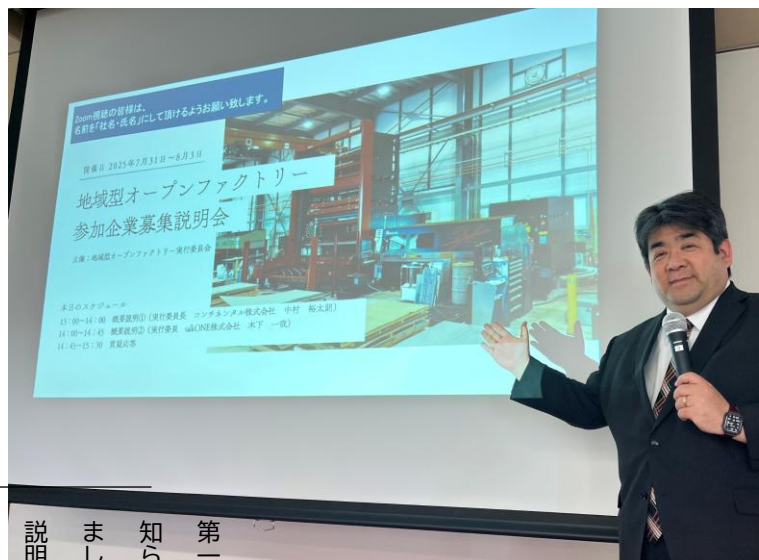
12月	1月	2月	3月	4月				
「キックオフ」 実行委員会発足	「第二回実行委員会」 開催時期の決定	「富山県立大学生連携打ち合わせ」	「第三回実行委員会」 参加企業募集説明会の詳細決定 ○「名・キャッチフレーズ」の提示	「参加企業募集説明会」 富山県新世紀産業機構にて 説明会参加企業45社	「第四回実行委員会」 参加企業募集の締め切り3／31 ロゴマーク・イベント名の決定	「公式インスタグラム運用開始」 「クラウドファンディング開始」	「富山県立大学生との連携ゼミ開始」	「富山大学との連携打ち合わせ」



5月	6月	7月	8月	7月	8月
「第五回実行委員会」 トミファ勉強会の詳細決定 合同イベント計画・エモ作成開始	「トミファ勉強会」 コンチネンタル（株）にて 勉強会参加企業14社	「第六回実行委員会」 エモ及び予約サイトのプレ公開 広告・配布物の説明	「富山大学での講義」 全2回 実行委員有志が登壇	「エモ公開・予約開始・広告開始」 「トミファプラス・インスタ・学校広告」	「トミファ合同イベント」 TOYAMAキマリ9階にて 総来場者数250名超

開催日：2025年3月12日 午前回 / 午後回
場所：富山県新世紀産業機構技術交流ビル
主催：トミファ実行委員会
目的：トミファ参加企業募集
説明会参加企業数：45社

参加企業募集説明会



第一回となるトミファは、まだ誰も知らないイベントとしてスタートしました。参加企業を募るために募集説明会を開催し、その周知には協力企業様や金融機関様に多大なお力添えをいただきました。当日は実行委員である木下アナにもご協力いただき、オープンファクトリーの概要を説明。結果として、ものづくり企業だけでなく、行政や各種団体を含む会社にご参加いただき、トミファとしては、大きな一歩を踏み出すことができました。





勉強会

開催日：2025年5月14日

場所：コンチネタル（株）

主催：トミファ実行委員会

目的：工場見学やワークショップ
事例の紹介と情報共有

参加企業数：14社



参加企業向け勉強会を「コンチネタル」で開催し、23名の方にご参加いただきました。「子どもたちにもづくりの楽しさをどう伝えるか」「安心して工場見学ができる工夫」を軸に、小学生向け見学の実例やクイズ・動画を交えた説明を紹介。後半では「ランタンづくり」などのワークショップも共有しました。参加企

業様が安心して
工場見学を企
画・実施できる
よう、要所をま
とめたマニユア
ル「トミファの
TEBIKI」を配布
し説明しました。

「企業の課題の解決」

富山県立大学生×ものづくり企業

コラボ企業

(株)青木工業所 コンチネンタル(株) (株)田村製作所
(株)チューエツ (株)鳥居セメント工業 (株)山森製鎖 (株)ユニゾーン

ゼミ講師

リ・オリガ先生 碓井エリザベス先生

ゼミの概要

学生自身の主体性を重視

ゼミ生は1年生26名

企業の課題に学生目線で向き合う

企業と学生がチーム結成

全15回のゼミ活動

ゼミの特徴

プロジェクト型課題解決学習 (PBL)

学生目線の意見を取り入れる

学生の成長の機会

ものづくり業界を知るきっかけ

大学の地域貢献の一環



企業と学生5～6チーム結成
企業課題の共有と検討



担当企業の工場見学
現場から見てくる課題抽出



合同イベントに学生が
運営スタッフとして参加。
企業PRやWS補助、会場運営を担う



企業と学生が力を合わせてできた
成果発表会

テーマ「企業課題の解決」
学生26名と企業「社」が参加し、
56名の混合チームを編成。
各チームは半年間をかけて、
実際の企業課題に取り組みま
す。途中で成果発表会を行い、
成果や進捗を共有しました。
最終日の合同イベントでは、
学生が運営スタッフとして参
画し、イベントや企業のプ
ス運営を行いました。学生と
企業が真剣に向き合い、一つ
の成果を作り上げる実践型プ
ログラムです。

4月	5月	6月	7月	8月
ゼミ① チーム結成	ゼミ② 企業紹介と課題の共有	ゼミ③ 各社での工場見学	ゼミ④ 各社での工場見学	ゼミ⑤ 資料作成
ゼミ⑥ 中間発表	ゼミ⑦ 合同イベント準備	ゼミ⑧ 合同イベント準備	ゼミ⑨ 合同イベント準備	ゼミ⑩ 合同イベント参加



富山大学×トミファ
「産業観光学」

ゼミの内容

ゼミ生100名超に向けて、トミファ実行委員による講義を行いました。トミファを題材として、なぜオープンファクトリー企画に至ったのか。なぜ参加したのか。ものづくり企業の課題。など、ものづくり企業のリアルを語りました。また、トミファ本番では学生が工場見学や合同イベントに訪れ、レポートを作成しました。

産業観光学とは
地域の産業やものづくりの現場を観光資源として活用し、
地域活性化や地方創生に寄与する学問分野です。



中部經濟產業局連携



中部経済産業局 × トミファ

「北陸オープンファクトリーフォーラム」

局支陸北同業産経産部中（6）連携活動内容



主催：中国経済調査会能力・力人事労務連携委員会
中国経済調査会
共催：富山大学地域連携推進機構

プログラム

定員：70人
(先着順)
申込締切日：富山大学五福キャンパス
富山市五福3190番地

2025年9月11日(木)
14:00～17:00

フォートレーン

For out-inning
F o r t r e e n
は、いま、あつた
は、いま、あつた
は、いま、あつた




「オープンファクトリー」とは、モノのつくられ方を企業と地域がともに学び、社会課題の解決や新たな産業創出にむかふ活動です。近頃では、一般の企業で生産するモノの生産性向上、生産現場の再活性化、社会課題の解決、地域産業の活性化、人材の育成など、さまざまな目的で、一歩踏み出したオープンファクトリーが各地で実施されています。

富山一級オープンファクトリーは、富山県と富山県商工振興会が連携して実施する事業です。富山県と富山県商工振興会が連携して実施する事業です。富山県と富山県商工振興会が連携して実施する事業です。

富山一級オープンファクトリーとは、富山県と富山県商工振興会が連携して実施する事業です。富山県と富山県商工振興会が連携して実施する事業です。富山県と富山県商工振興会が連携して実施する事業です。

富山一級オープンファクトリーとは、富山県と富山県商工振興会が連携して実施する事業です。富山県と富山県商工振興会が連携して実施する事業です。富山県と富山県商工振興会が連携して実施する事業です。

協賛先：中国経済調査会能力・力人事労務連携委員会
中国経済調査会 076-432-5518
中国経済調査会 076-432-5518
申し込み先：山崎QRコードからお申し込みをご確認ください →



富山大学 中国経済調査会能力・力人事労務連携委員会
中国経済調査会 076-432-5518
中国経済調査会 076-432-5518
申し込み先：山崎QRコードからお申し込みをご確認ください →

意見交換

中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局、近畿経済産業局様主催。オーブンファクトリーの取組の意義や有効性を発信し、北陸地域における「地域一体型オーブンファクト

リー」の取組を促進するため、「北陸オーブンファクトリーフォーラム」が開催されました。「トミ

「ファ」のほか、北陸地域における
オーブンファクトリーの取組の先駆
者とも言える「高岡クラフト市場
街」や「RENEW」の協力により、
オーブンファクトリーを通じたロー
カル・イノベーションのポイントを
紐解き、北陸地域経済の活性化を目
指し意見交換が行われました。



工場見学

工場見学参加者数

650 名超

全回満員御礼

想定の1.5倍以上

工場見学

7月31日(木)

～

8月2日(土)

参加企業「社の工場にて、小学生やそのご家族を中心に、学生、地域住民の方々を対象とした工場見学を3日間開催いたしました。各社が工夫を凝らしたユニークな工場見学を披露し、工場説明に加えてクイズや探検の要素を取り入れるなど、各社各様の工場見学となりました。当初の予測を大きく超える650名以上のご予約をいただき、満員御礼となりました。来場者は小学生を中心に、大学生や県外企業の方々の姿も見られ、工場内は活気と子どもたちの笑顔に包まれていました。

オリジナル
Tシャツ



スタッフみんなが着用しました。
色は、トミファカラーです。

フラッグ &
ポスター



各社の工場で設置され、トミファの開催がPRされました。

工場見学で使ったモノ

予約サイト



HPから予約ページにアクセスし、
興味のある工場見学を予約できます。

アンケート

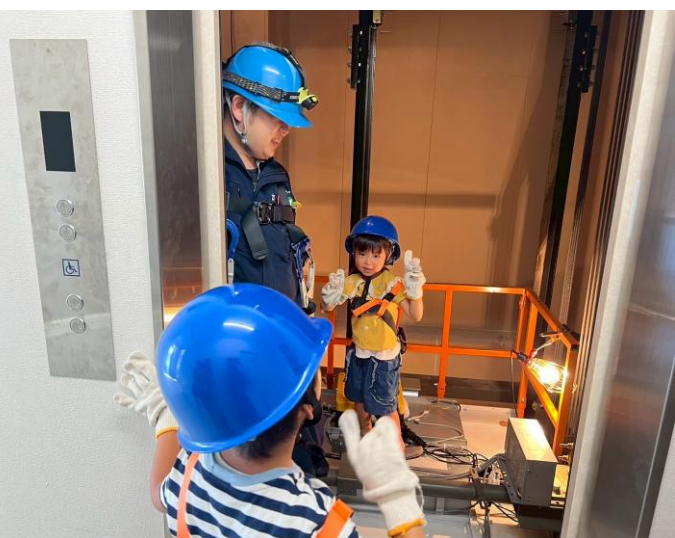


来場者様からのフィードバックを
得るため、アンケートを実施しました。



缶バッジ

トミファにご来場頂いた方に
ノベルティとして配布しました。





<合同イベント参加企業 10社>

青木工業所 コンチネンタル
田村製作所 チューエツ
フレンドリー・エレパテック
山森製鎖 ユニゾーン
富山信用金庫 富山第一銀行 北陸銀行

合同イベント

合同イベント

8月3日(日)

TOYAMAキラリ
ファーストバンク
キラリホールにて

来場者数

250 名超

全ブース満席

合同イベント

合同イベントは、トミファ最終日である8月3日(日)に開催しました。ものづくり企業「社」がブースを設け、ワークショップや製品展示を行い、子どもから大人までが楽しめる内容となりました。また、金融機関様のブース出展や

富山県立大学生26名の運営スタッフ参画も実現し、地域と学生、企業が一体となったイベントになりました。当日は250名を超える来場者でにぎわい、各ブースは満席で、会場は笑顔と活気に包まれました。



会場案内図



合同イベントの情報を掲載した案内図を配布

会場



TOYAMAキラリにあるファーストバンクキラリホール

合同イベントの仕掛け

木下アナによるブース取材

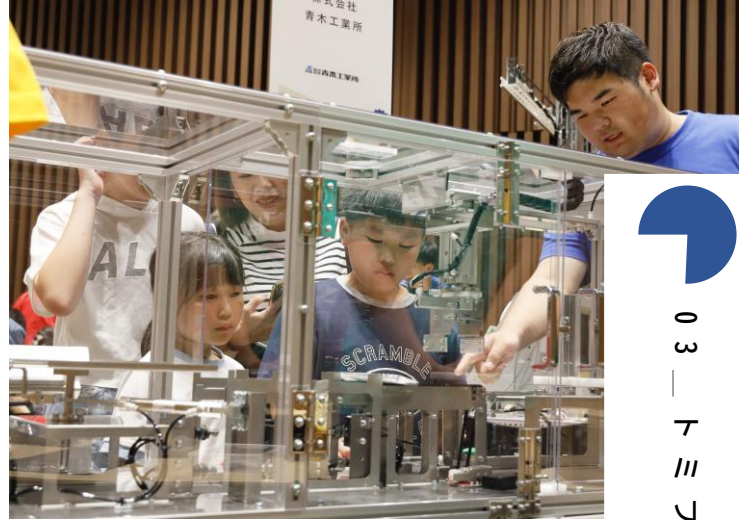


木下アナが各ブースを周り、各企業の魅力や見どころをリアル取材しました。



県立大学生さん

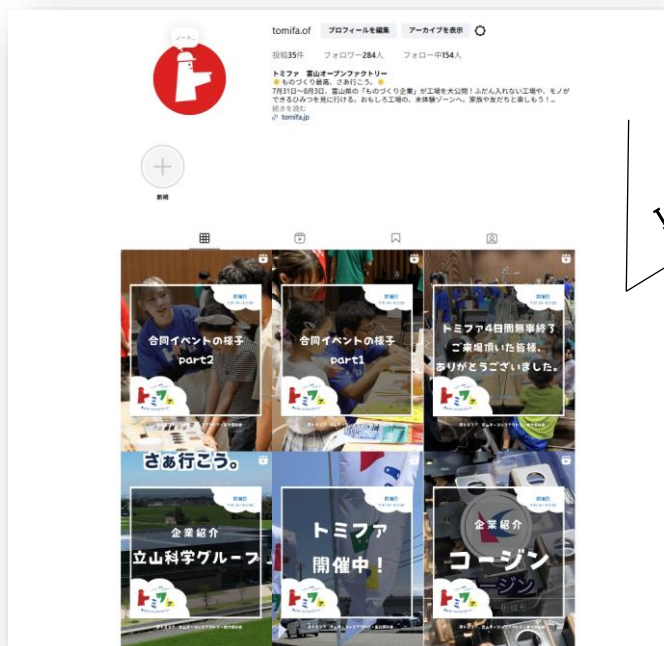
富山県立大学生さんが受付や各ブースのスタッフとしてイベント運営を行いました。





トミファのPR

Instagram



2025年4月から「トミファ」公式Instagramを開設し、活動の情報発信や参加企業の紹介を行いました。トミファの魅力やものづくり企業の姿を広く発信しました。

ショート動画

実行委員である木下一哉アナが参加企業17社を訪問取材。各社の概要や魅力をショート動画にして頂きました。動画はSNSで発信し、企業を分かりやすく知ってもらえるツールとなりました。



クラウドファンディング



トミファの活動費や広告宣伝費を確保するためにクラウドファンディングを活用しました。地域の方々や企業の皆さまに広く周知できたことで、活動を知っていただくきっかけの一つにつながりました。



チラシ

チラシは富山県内の小学校を中心に配布し、計3万枚を子どもたちへ届けました。行政の皆さまにご協力いただき、トミファの開催を子どもたちやそのご家族に、広く知っていただくことができました。

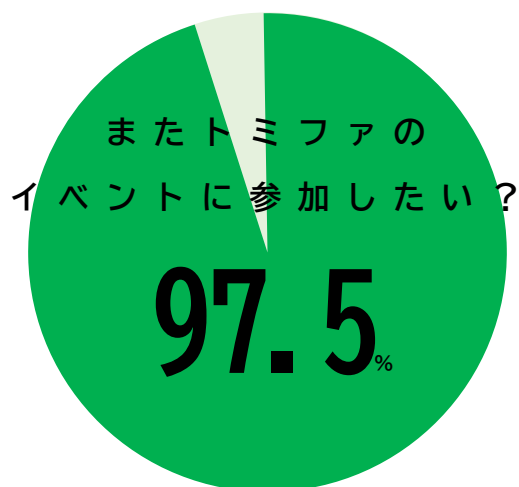
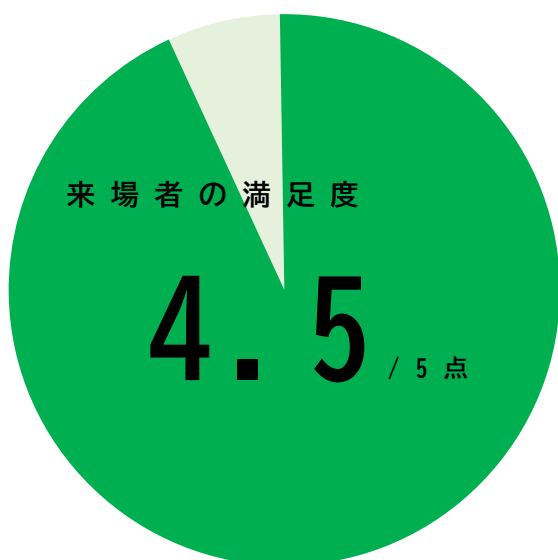
コノコトプラス

県内の小中学校と県私立幼稚園・認定こども園協会など、富山県内の至る所に、トミファが掲載されたコノコトプラスが配布されました。



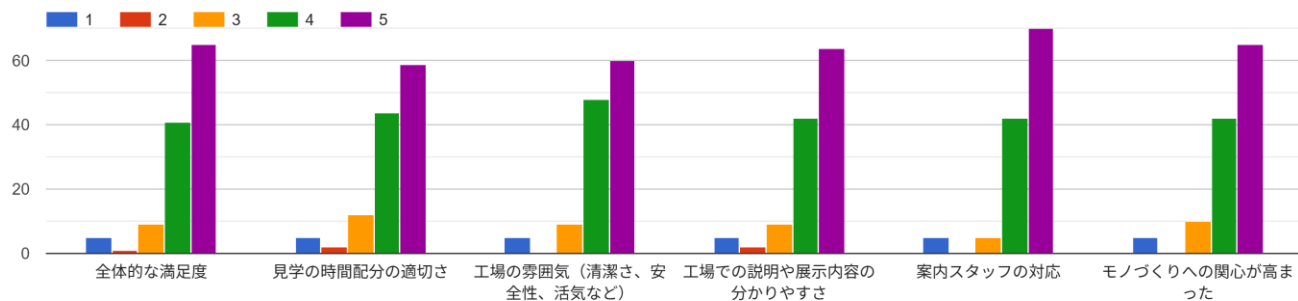


来場者さま



1. 不満足 5. 満足

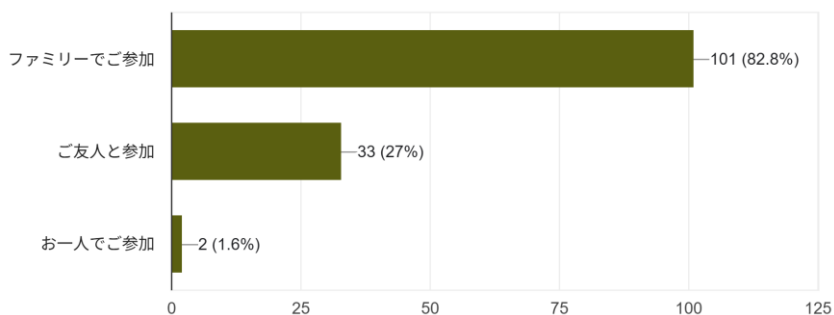
以下の各項目にお答えください。





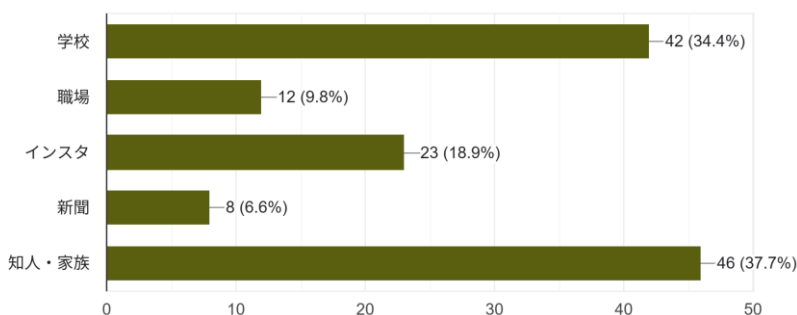
ご回答者様について

122 件の回答



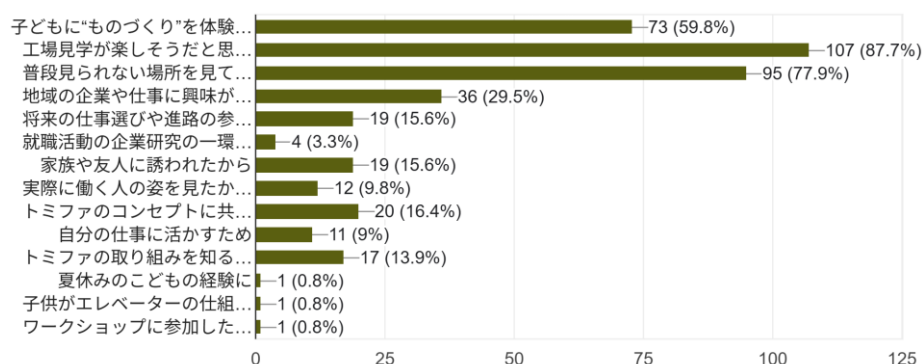
トミファをどこで知りましたか

122 件の回答



どうして参加しようと思いましたか？（複数回答可）

122 件の回答





来場者様からの感想（抜粋）

「トミファがきっかけで、

将来、子どもがものづくりに興味を持ってくれるとうれしいです！」

「楽しませようとする社員さんの温かいおもてなしが伝わってきました。」

「近くに住みながら、すごい物を作っていたんだと初めて知りました。」

「小さい子でも工場見学を楽しめた。家族で夏の良い思い出になった。」

「名前だけ知ってる会社だったのが、会社のことを深く知る機会になった」

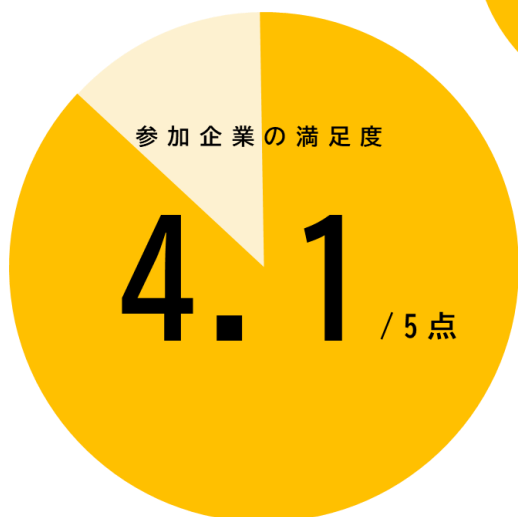
その他 122 件

「子供たちが終わった後も工場の話をするほど楽しんでいました。」
「会社の方達のエンターテイメントに感動しました。」

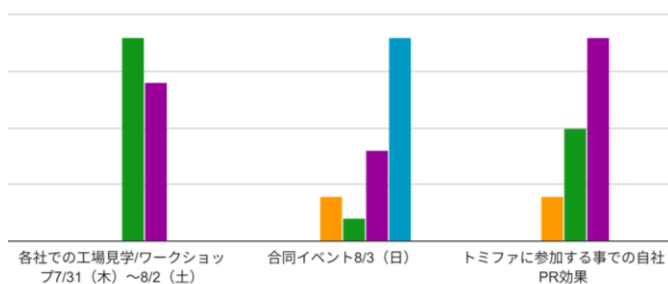
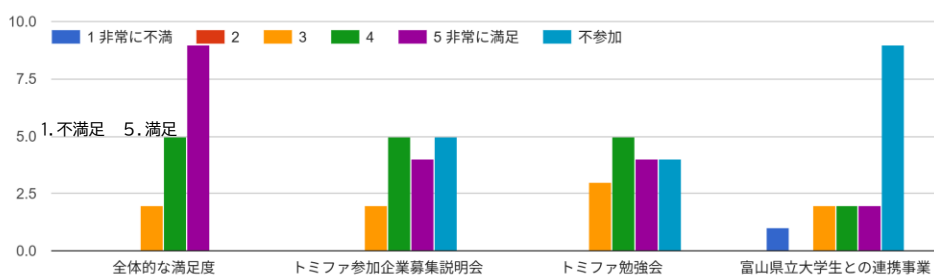




参加企業さま



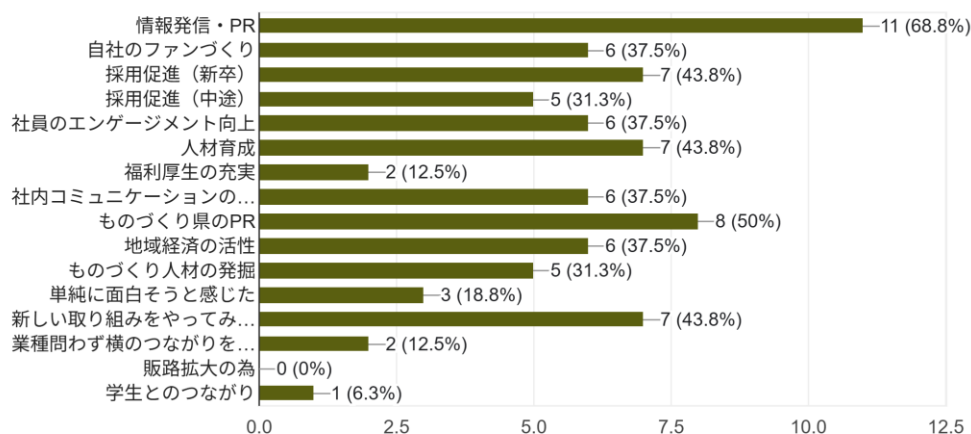
Q1.下記項目の満足度を教えてください





Q2.トミファに参加した目的を選択してください（複数可能）

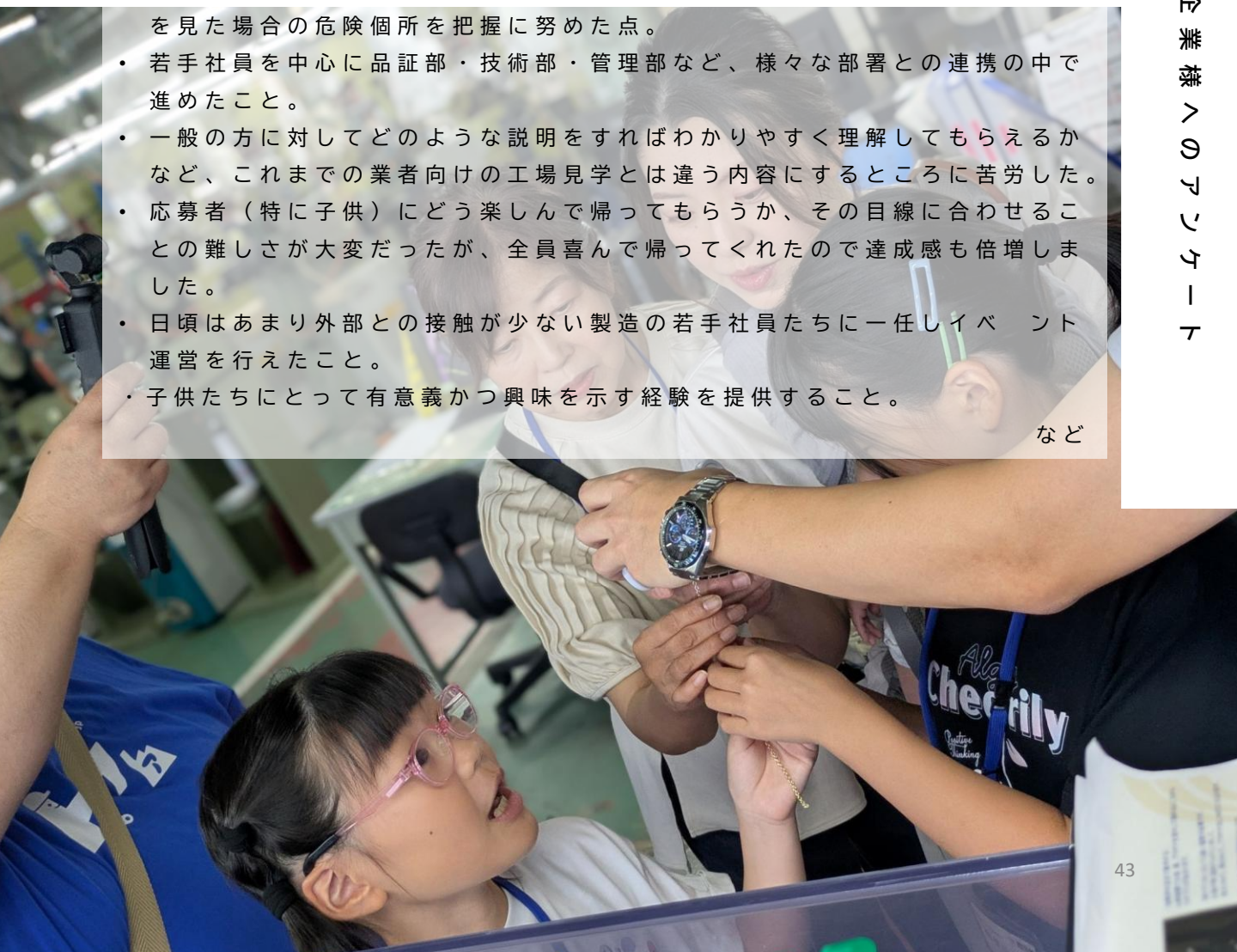
16 件の回答



Q. イベントの準備から当日までで、大変だった点・工夫した点があれば教えてください

- ・ 子ども仕様で工場見学を刷新したため、その企画～準備が大変だった。
- ・ 工夫した点は、参加者の安全（特に子供たち）を優先し、子ども目線で工場を見た場合の危険個所を把握に努めた点。
- ・ 若手社員を中心に品証部・技術部・管理部など、様々な部署との連携の中で進めたこと。
- ・ 一般の方に対してどのような説明をすればわかりやすく理解してもらえるかなど、これまでの業者向けの工場見学とは違う内容にするところに苦労した。
- ・ 応募者（特に子供）にどう楽しんで帰ってもらうか、その目線に合わせることの難しさが大変だったが、全員喜んで帰ってくれたので達成感も倍増しました。
- ・ 日頃はあまり外部との接触が少ない製造の若手社員たちに一任しイベント運営を行えたこと。
- ・ 子供たちにとって有意義かつ興味を示す経験を提供すること。

など





「子どもたちの笑顔や声に触れ、社員みんながとても温かい気持ちになり、本当にやって良かったなと感じます。」

「さまざまな部署の若手社員が中心となって準備を進め、自社の魅力や強みを再発見する良いきっかけとなりました。」

「社内を見せることが、風通しの良い職場への意識付けとなり、社内変化に効果があったと感じます。」

「自社の社員の手によって企画・運営・案内・準備まですべてを整え、安全に終わることができた事は各々にとって大きな糧となったと思っています。」

「最初は応募があるか不安な気持ちでしたが、全ての回が満員となり、想像以上の反響があることに驚きました。」

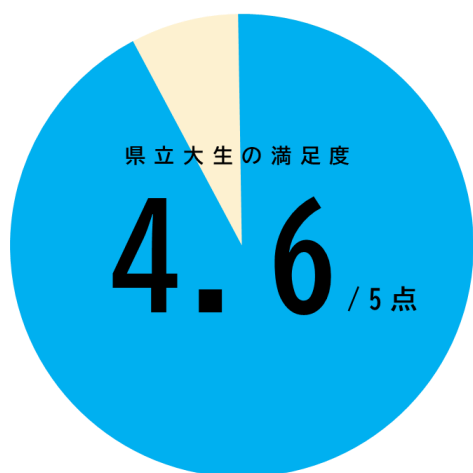
「トミファに参加したおかげでいろいろな出会いもありましたし、今後の活動（近隣の小学校の工場見学の依頼など）につながりました。」



参加企業様からの声（抜粋）



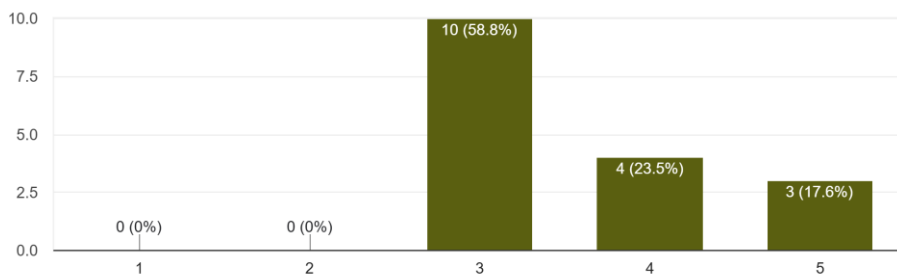
富山県立大学生さま



将来、富山県内のものづくり企業に入社したいと思いますか

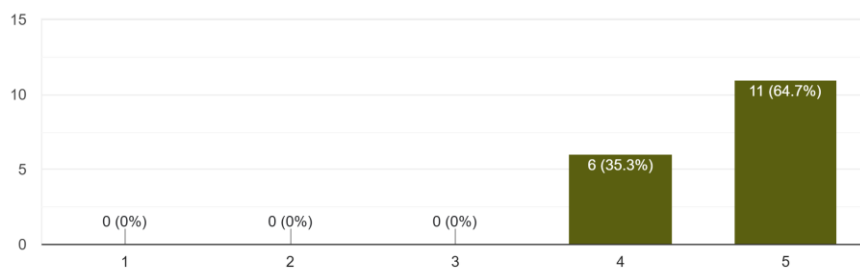
17 件の回答

1. 全く思わない 5. とてもそう思う



参加前後で、担当した企業やものづくりへのイメージに変化しましたか？

17 件の回答





「社会人の方たちと何かを共にすると言う経験自体が初めてだったしどんなことをするかもわからず不安もあったが、大変良く接してくれて楽しく学ばせて頂くことができました。」

「大変貴重な経験だと思う。今回得た学びを将来の就活や学生生活に活かしていきたいと感じた。」



学生さんからの感想（抜粋）

「工場見学やワークショップなど企業の方々もはじめての取り組みであり、学生の関わりが企業にとってプラスになっているのか不安だったが、学生観点やSNSの活用など若者の意見が役に立ったという言葉をいただきこの活動に参加してよかったと感じた。」

「富山県内企業のものづくりだけでなく、働くとはどういうことかも含めて学べたことはとても貴重な機会だった。」

「週に一時間の限られた時間のなかで、企業の方々と一緒にプロジェクトに取り組むことができ、企業の考え方など、多くのことを学ぶことができました。」

ロゴ、スローガン、HP、グッズなどトミファに関わる全てのデザインを担当



アイアンオー(株) 織田様
トミファに協力企業として参加させていただき、普段の業務では得られない学びや気づきを多く得ることができました。地域や産業のつながりを改めて実感するとともに、交流を通じて新しい視点をいただけたことを大変嬉しく思います。今回の経験を今後の活動に活かし、これからも積極的に関わっていきたくと考えております。



説明会や動画制作、企業取材などの幅広い企画、広報などを担当

talkONE(株) 木下様
弊社はトミファ実行委員会メンバーの協力企業として、主に企画と広報面を担当しました。開幕前は、参加企業を募る説明会等で、トミファ開催の意義を伝えたり、参加各企業のSNS紹介用動画の制作をしました。会期中は参加各企業をできるだけ訪ね、受入側、体験側、双方の手応えなどを映像に記録しました。撮影素材は、運営側としての反省、改善点を見出す資料とするだけでなく、次回以降の参加希望企業や、ご来場頂くものづくりファンの皆様に向けた広報に活用して参ります。



企画運営サポート、周知PR、集客、合同イベント参加に協力

富山信用金庫 牧野様

初めての試みであり、地域内での反響など期待と不安が入り混じった形で準備が進められたと思いますが、初回として期待以上の集客実績や企業・参加者の関心の高さが見て取れ、取組の意義を改めて実感しました。実績ができたことで地域や参加を検討する企業の関心は更に高まったと思いますので、より地域を巻き込みながら活発な事業となっていくことを期待しております。次年度以降も、微力ではありますが参加させていただきたいと考えております。



富山第一銀行 河合様

製造業の皆さまが主役のイベントであることから、金融機関がどのように貢献できるのか不安であったが、実行委員会での協議を重ねる中で、取引先の募集やイベントの集客の一部にて、微力ながら力になることができたと感じている。また、最終日の合同ワークショップでは、参加者の高揚感や笑顔を直接感じることができ、良い刺激となった。トミファへの参加は、私自身にとっても大きな成功体験となった。



北陸銀行 高橋様

北陸銀行は今回協力金融機関として参加させていただきました。県東部初の民間主導地域型オープンファクトリー企画として、金融機関としてもノウハウがない中、発起人企業様との情報交換の中から手探りで「いかなる参画の仕方ができるのか」模索する日々でした。しかし、参加各企業の工場見学会、集合イベント参加者（特に子供たち）の笑顔が本企画の成功を確信させてくれました。富山のものづくり企業の底力を改めて認識できました。「ものづくり最高！」



富山大学 塩見様

第二回トミファに関わることができ、大変貴重な経験となりました。参加企業の皆さま、見学に訪れたお子さんや親御さん、そして大学生をはじめ、多くの方々がそれぞれ新しい発見や学びを得られたことと思います。“工場を開く”ことには大きな意義があると改めて感じました。次年度もさらに多くの参加と広がり期待していますし、富山大学としても関わっていききたいと考えています。



トミファの活動に連携頂いた大学の皆様



富山県立大学 オリガ様

一年次の学生にとっても貴重な経験になったと思うし、学生とコラボさせていただいた企業の皆さまに感謝しありません。教員として若者のポテンシャルに関心する毎日ですが、今回は富山の製造業の方々の、ものづくりに対する情熱や社会貢献という使命感の強さに感動しました。課題はもちろん、沢山あると思いますが、トミファの事務局はもちろん、このプロジェクトに関わった皆さまは私が常に意識している「ウィンウィン」の関係を築くことができたと確信を持っています。微力ですが、今後もトミファに参加したいと思えますし、持続可能で安定したトミファにしていきたいと思っています。



おわりに

このたびは「トミファ」にご参加いただき、誠にありがとうございました。

皆さまの温かいご参加とご協力のおかげで、すべての行事を無事に終えることができ、記念すべき第一回目の開催を、盛会のうちに締めくくることができました。心より御礼申し上げます。

各社・各会場では、ものづくりの現場を間近に感じていただき、子どもから大人まで多くの方に楽しんでいただけたことを、大変うれしく思っております。

工場見学には延べ650名を超える方々にご来場いただき、さらに合同イベントには250名超の皆さまに足を運んでいただきました。この数字は、皆さまの関心とご支援の大きさを物語っていると感じています。

子どもたちの笑顔、真剣なまなざし、そして皆さまからの熱心なご質問やご意見が、私たちスタッフ・参加企業一同にとって、何よりの励みと喜びとなりました。

「トミファ」は今年で終わりではなく、今後も継続して取り組んでいきたいと考えています。皆さまから寄せられた声をもとに、次回はさらに楽しく、学びのあるイベントにできるよう、改善と工夫を重ねてまいります。

次回の「トミファ」で、また皆さまとお会いできる日を心より楽しみにしております。

トミファ 富山オープンファクトリー実行委員会
実行委員長 中村 裕太郎

ものづくり最高、さあ行こう。



あれもこれも、工場で生まれる。

工場は中が、おもしろい。

みんな工場に恋。

トミファ2025 レポートブック

TOMIFA2025 REPORT BOOK

トミファ富山オープンファクトリー実行委員会
令和7年9月30日発行 VOL 1



HP



Instagram

トミファに関するお問い合わせ
トミファ事務局 やわらかい_研究所
コンチネンタル株式会社内
〒939-3541 富山県富山市水橋沖172番地
TEL (076)478-2324 FAX (076)478-2551
✉ y_kenkyusho@yawarakai-labo.com

参加企業// (株)青木工業所/ (株)北日本新聞社/ ケーズメタル
(株)/ (株)コージン/ (株)興和電機システム/ コンチネンタル(株)/
タカノギケン(株)/ 立山科学グループ/ (株)田村製作所/ (株)
チューエツ/ (株)鳥居セメント工業/ (株)ハナガタ/ フレンド
リー・エレパテック(株)/ 本田精密工業(株)/ (株)山森製鎖/ (株)
ユニゾーン/ (株)リッチェル/ 協力企業// アイアンオー
(株)/ talkONE(株)/ 協力金融機関// 富山信用金庫/ 富山第一銀行/
北陸銀行/ 後援// 富山県/ 小矢部市/ 高岡市/ 砺波市/ 富山市/ 滑川
市/ 南砺市/ 上市町/ 立山町/ 舟橋村/ 協力// 中部経済産業局北陸支
局/ 企画連携// 富山大学/ 富山県立大学生/ 協賛// 富山県精密機械
工業協同組合/ 富山信用金庫/ 事務局// やわらかい_研究所